様式１

令和５年度「業務改善『夢』コーディネーター」取組状況報告書

富士宮市立東小学校

１　取組内容

本校は８年前に地域学校協働活動「東小学校応援団」（※）を立ち上げ、保護者や地域の方の力を借りて子供たちの教育活動や教育環境の充実を図っている。教頭・教務と地域学校協働本部推進委員が協働し、ボランティアの募集や日程調整を進めている。協力を依頼する内容は次の通りである。

（１）草取り、花壇整備
（２）校内清掃
（３）発育測定補助
（４）体育水泳指導見守り
（５）校外学習引率
（６）家庭科ミシン授業補助
（７）家庭科手縫い授業補助
（８）家庭科調理授業補助
（９）生活科授業補助
(10) ３年生習字補助
(11) 図工授業補助
(12) その他補助
(13) ミシン作業（修繕）
(14) 手縫い作業（修繕）

２　取組の成果

（１）準備や片付け、活動が苦手な児童への支援等から、教師が常に全体を見渡すことができている。そのことから学習効率があがるだけでなく、事故や怪我等を防ぐ安全確保にもつながっている。
（２）校外学習の引率や水泳指導の見守りについても、（１）と同様である。
（３）ボランティアに対する感謝の気持ちを育む等、道徳教育にもつながっている。

３　取組の課題

（１）コーディネーターと担任教師との直接的な情報交換を密にすること。教頭・教務を介しての調整となるため、募集をかける日程を早めにする等、工夫が必要である。

（２）ボランティア募集や活動内容を広げるほど、コーディネーターの負担は大きくなりがちである。

（３）コミュニティスクールの推進に向けて、どのように充実を図るか、学校運営協議会での熟議が必要である。

（４）教職員の意識をより高めていくことが必要である。

（※）地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の協力・参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動である。
本校は昨年度まで PTA を中心とした組織であったが、今年度より活動を充実させるため、地域の方に呼び掛け、組織に参加していただいている。